

# 新にいがた

新潟市長選

## 市民とつくる豊かな市政を

### さいとう候補必勝で決起集会

2014年9月28日(日) 第1804号  
発行所 新にいがた 長岡市曲新町1-12-14 ☎025(247)6366  
毎月第4日曜日 定価150円(送料50円)1966年7月22日 第三種郵便物認可



参加者から熱烈な拍手が送られた  
さいとう裕候補=24日、新潟市



さいとう裕候補必勝の決意を示した参加者

新潟市長選(10月26日告示、11月9日投票)を控え、「市民がつくる新潟の会」は24日、会代表のさいとう裕(ゆたか)候補(40)と弁護士IIの必勝をめざす決起集会を開きました。会場いっぱい約400人が参加し、熱気に包まれました。嶋梯司呼びかけ人代表が「市長は原発反対、戦争する国づくりに反対、産業づくりをすすめる人でなければならぬ。さいとう候補こそふさわしい人だ」と強調しました。4人が応援弁士として登壇。中村周而弁護士は「さいとう候補の勇気ある決断に敬意を表したい。さいとうさんが市長になれば、生き生きとした若さある市に変貌する。なんとしても勝利したい」と訴えました。

小林義昭市議(無所属)は「私は篠田昭市長が最初に立候補したときに推薦した市議の一人。その後の選挙では態度表明はしてこなかったが、今回は鮮明にした。さいとうさんに市長になってもらいたい、働くもの、市民のために働いてもらいたい」と期待を述べました。

伊藤亮司氏(新潟大学農学部助教)は「篠田市長が進める農業特区は、地元農家を排除し、大企業・多国籍企業に農地を明け渡すもの。PPPの先取りともいえる。99%の市民のための農政にしよう」と呼びかけました。

主婦の田村美智子さんは「さいとうさんが市長になれば、新潟市はよくなる。どうしても市長になってもらいたい」と述べました。

集会では、なくそう原発新潟市民ネットによる替え歌「さいとうだー、弁護士だー、40歳」が合唱されました。

「いのちとくらし最優先の新潟市をつくるみんなの会」(民主団体と日本共産党で構成)は同日、斎藤氏が記者発表した「政策の5つの柱」に合意したことから推薦することを決定しました。

#### 新潟市長選に斎藤氏擁立

##### 「市民の会」が記者会見

10月26日告示、11月9日投票の新潟市長選で、著名人らが呼びかけつづられた、「市民がつくる新潟の会」は10日、弁護士の斎藤裕(ゆたか)氏(40)とIIを擁立すると記者発表しました。

「いのちとくらし最優先の新潟市をつくるみんなの会」(民主団体と日本共産党で構成)は同日、斎藤氏が記者発表した「政策の5つの柱」に合意したことから推薦することを決定しました。



「市民の会」の人たちと記者会見する斎藤氏=10日

斎藤氏は、現職の前自民党市議員の吉田孝志氏が立候補を表明しています。

斎藤氏の略歴 東北大学卒。新潟市市民オンブズマン。代表、日弁連秘書長。法務局長。新潟市合同弁護士事務所所長。

新潟市  
西区

# たけだ勝利候補を県議会へ 井上議員が激励 共産党がつどい



激励に応える(右から)たけだ県議候補、井上議員、  
平市議候補、明戸市議=13日、新潟市

新潟市西区の日本共産党区委員会と同後援会は13日、区内で「たけだ勝利候補を県議会に送る市民のつどい」を開き、会場一杯の260人が参加しました。井上哲士参院議員が激励に駆けつけました。立石雅昭後援会長が「子どもたちの未来を守るため、政治を変え、決意で立ち上がろう。たけだ候補の勝利、市議選、市長選に勝利しよう」と訴えました。たけだ候補は「西区の3つの県議席の一つは共産党にしてほしい。県民の声を届ける仕事をせひやらせてください」と訴えました。市長選に立候補する「市民がつくる新潟の会」の斎藤裕候補が、「市民の意見を聞かない市政に対し、市民と行政が共同して施策づくりに参加できる仕組みをつくりたい。市民が主人公の市政をめざしたい」と述べました。今期で退任する明戸和枝市議があいさつ。代わりに立候補する平あや子さん(34)が「政治を変え、市民の自らの勇気を持って飛び込ん



当選した丸山氏と井上議員=14日、胎内市

でいかなければと決意した。まだ未熟で欠点だらけだが、明戸さんのバトンをしっかり受け継いでいきます」と決意を述べました。新潟福音教会の駒沢一彦氏と元共産党県議の福島富氏が応援の言葉を述べました。井上議員は、各地で起こっている前進・変化を紹介しながら、「共産党の県議席が3にも4にもなれば暮らしを守る確かな力になった。安倍内閣の暴走を止めるためにも、攻めに攻め抜いた活動で勝利しよう」と訴えました。共産党の集会に初めて参加した中村範子さん(74)は「いい話を聞かせてもらいました。終戦のとき5歳でした。戦争はしてはいけないし、原発も止めてもらいたい。たけださんに県議会で発言してもらいたい」と語りました。

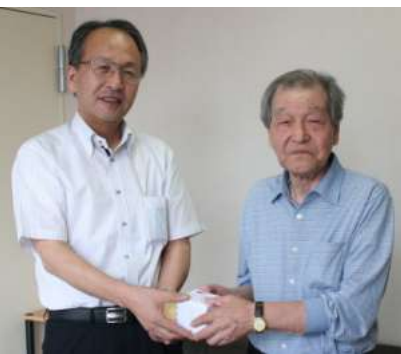
## 丸山氏が無投票当選

### 第一声 井上議員が応援

胎内市議選 14日に告示された胎内市議選(定数18)は定数と同数の立候補しなく、日本共産党の丸山孝博氏(58)は現無投票当選となり

約1000人が参加した第一声で丸山候補は、これまで市民と力あわせて実現してきた。井上哲士参院議員が応援に駆けつけました。

税の1世現、国保後、保育病児・病いながら基金を使積み立てる、市の前に進ませるため、市の税金を、市民要求の多き市にしてきた。井上議員は、



樋渡委員長から記念品を受け取る本間さん(右)

調しまし。中心問題だ」と強調した。共闘を広げ、勝利した。い。何よりも、党員を増やさない。党の活動も国民運動も進まない。中心問題だ」と強調した。

帯1万円の引き下げ、介護保険の充実など公約。「対決と対案を示し、市民の願い実現で引き続き働かせてほしい」と訴えました。井上議員は「安倍内閣の暴走に声をあげる選挙。攻めに攻め抜いて丸山候補の当選で暴走を押し返してほしい」と訴えました。

敬老の日 党員の長寿を祝う 樋渡委員長 本間さんを訪ねる

日本共産党新潟県委員会には毎年、敬老の日あたり80歳を迎えた党員の長寿を祝い、記念品とお祝い文を届けます。樋渡士自夫県委員長は12日、新潟市の本間藤四郎さんを訪ねました。本間さんは、県私立学校教職員組合連合の委員長や書記長を長年務めました。1971年の県私教連結成に奔走し、在職中、私学助成を拡充するための直接請求署名運動を2回も起こすなど多大な尽力をしました。本間さんは「私学助成運動は、今でいう一点共闘の走りだった。革新懇も無党派との共同を進める大事な運動。新潟市長選で一点共闘を広げ、勝利したい。何よりも、党員を増やさない。党の活動も国民運動も進まない。中心問題だ」と強調した。

# 今こそ原発廃炉へ 断ち切るとき

## 柏崎市での大集会に1400人 フクシマ忘れない



柏崎刈羽原発廃炉への決意を固めあった集会＝8月24日、柏崎市

東京電力柏崎刈羽原発がある柏崎市で8月24日、「なくぞて原発大集会」が開かれ、柏崎刈羽原発再稼働反対と廃炉を求める10万人署名運動を続けている、新潟県内と長野県の17の市民団体からなる実行委員会が主催したもので、各地からバスを仕立てるなど1400人が参加。デモ行進もして思いを一つにしました。

植木史将実行委員長（つなげよう脱原発の輪上越の会代表）が「フクシマを忘れないの声を大にして、廃炉を実現しよう」と訴え、元国会福島原発事故調査委員会委員の崎山比早子さんが「終わらない福島原発事故と放射能一国会事故調査で分かったこと」と題し講演しました。

柏崎刈羽原発から2キロの地点に住む吉田隆介さんは「今こそ原子力をめぐる悪夢を断ち切る時。世界最大出力を持つ柏崎刈羽原発の地からこの思いを発信しよう」と訴えまし

た。各市民団体から1分間スピーチがあり、「5千人の署名を集め、今日は80人で参加した。廃炉まで頑張る」(十日町市の会)、「再稼働は許さないと25人が参加した。廃炉させるまで連帯して頑張る」(長野県飯山市の会)などと訴えました。

原発事故があったときを想定した放射能汚染範囲を調べる風船上げも行いました。

原発集会に初めて参加した市内の50代の女性には「2年前に柏崎市に移転してから原発のことに関心を持つようになった。ピラを見て参加しました。力を合わせて危険な原発はなくさなくてはいけないと思います」と語りました。

### 「原発ゼロ」へ一心 会場あふれる参加者に確信

柏崎市で8月24日に開かれた「なくぞて原発大集会」は、会場のアルフォーレ大ホールがいっぱいになり、第2、第3会場も利用する1400人が参加しました。デモ行進では車いすの人も参加するなど、延々と続きました。参加者から確信の声があふれました。

新潟市から白い杖をついて参加した片桐洋子さんは「いろんな話を聞いてよく分かり確信になった。事故が起きれば障害者は避難できない。障害者も健康者も安心して生きるために原発はなくさなくてはならない」と話した。

長野県飯綱町から来た佐野美和子さんは「原発をなくしたい一心で参加しました。9月に福島に視察に行く。大勢に原発のことを考えてもらうために、ひたすら頑張りたい」と語りました。

集会では、実行委員会に参加する各市民団体が1分間スピーチ。「会員が結成時の67人から322人になり、市議会に1万人署名を提出した。年2回行事を行い、11月に集会とパレードを行う」(原発ゼロ長岡市民ネット)、「安倍内閣の集団的自衛権行使で原発がテロ



プラカードを掲げ、原発廃炉を訴えたデモ行進

の標的にされれば、原発が原爆になる可能性がある。子どもの未来のためにたまたかっこのう「原発に頼らない未来を創ろうプロジェクト、長野市)、「今日の集会で勇気をもらった。地道にやってきてよかった。命より大切なものはない」(原発を考える柏崎刈羽地域連絡センター)などと訴えました。

柏崎刈羽原発運転差し止め訴訟弁護団の松永仁弁護士が、大飯原発福井地裁判決の意義について報告。福島県南相馬市から避難している水口一八さんが、避難の経過や実態を訴えました。

冒頭、募集した合唱団50人が「風を返して土を返して」などを合唱しました。

夫と3歳の子どもと参加した新潟市の三谷直美さんは「どうしても参加しようと、この日を確保していた。皆さんの話で元気をもらった。原発をなくすまで頑張る」と話し、長野市の小川洋子さんは「柏崎刈羽原発の現地にきて、より切実感を持った。署名集めで頑張りたい」と語りました。

# 暴走政権ノーマー900人

## 新潟市で県母親大会

第60回新潟県母親大会が21日、新潟市で開かれ、900人近くが参加しました。

実行委員会の坂井希美子代表委員が「戦争への動きが強まった1955年の第1回日本母親大会が開かれた時代に似てきた。子どもの健全な成長と安心して住み続けられる社会にするために、声を上げ行動していこう」と

安倍政権の原発再稼働・輸出、社会保障改悪、雇用破壊、教育の反動化などの国民無視の暴走を批判。特に憲法改悪の危険性を指摘しました。

宇都宮氏は、安倍政権の暴走を阻止するために、侵略戦争の歴史的事実と向き合うこと



安倍政権反対の意思と決意を示した母親大会＝21日、新潟市

や政治的立場を超えてつながり、運動をひとまわりもふたまわりも広げていく重要性を強調。「一人ひとりは無力量であっても、無力ではない。一人ひとりがつなぐれば大きな力になる」と訴えました。

宇都宮氏は、最後に新潟市長選に立候補する、弁護士のさいとう裕候補にエールを送り、握手をしました。

「市民がつくる新潟の会」の、さいとう候補があいさつし、「安倍政権の政策をそのまま市政に取り入れる市長はいらない。篠田昭市政にノーを突きつけ、暮らしと命を守る市政にするためにご支援を」と訴えました。

永島流新潟樽砵(たるきぬた)伝承会と合唱団ピース9が演奏しました。

参加者から「さすが宇都宮さんです。高度な実に必要な問題を分かりやすく聞かせてくださいました」「素晴らしいお話を持ち帰り、家族に伝えようと思っ



「今日、私の収穫は大きなものになったと思います」などの感想が寄せられました。

第6回にいがた平和戦争展が8月22日から24日まで、新潟市の県民会館で行われました。治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟本部などの実行委員会(伊藤恭子実行委員長)が主催しました。

今回のメインテーマは「ここまでですんだ戦争する国づくり」。主な展示パネルは、従軍慰安婦問題と南京大虐殺の真相、戦争の被害者は女性と子どもと若者、米軍とともに海外で戦争するねらい、安倍首相の「日本を取り戻す」とは、秘密保護法であなとも見張ら

### 平和のための戦争展開催

れる、若者を再び戦場に送るなどです。

今年の戦争遺品は、新潟市の高橋幸広さんの父・達也さんが、海軍予科練習生時代に使用した海軍帽子、飯ごうや水筒、戦陣訓入り勅諭集、軍歌帳などを展示しました。

期間中、ロビーで毎日行事がありました。(午後1時半開会)。

1日目は音楽と書道のコラボレーション、戦争体験者の座談会、2日目は音楽演奏、寸劇「物干し場のスパイ」、紙芝居「ガダルカナル戦」、沖縄基地の今を語る、3日目は戦争と歌・実演と解説などです。

同時開催で、応募による平和文芸作品展も行われました。

展示を見た天尾俊一さん(63)は「一年々内容が充実され、貴重な催しになっていく。集団的自衛権行使が問題になるなか、若い人にぜひ見てもらいたい」と語りました。

**社会医療法人 新潟勤労者医療協会**

理事長・高橋常彦	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	Tel.0250(24)5170
下越病院	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	Tel.0250-22-4711
舟江診療所	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	Tel.025-229-3588
介護老人保健施設入舟	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	Tel.025-229-3588
沼垂診療所	〒950-0075	新潟市中央区沼垂東6-4-12	Tel.025-244-0116
坂井輪診療所	〒950-2054	新潟市西区寺尾東3-8-35	Tel.025-269-6630
おぎの里	〒956-0012	新潟市秋葉区荻野町3-8	Tel.0250-25-3071
ときわ診療所	〒950-0036	新潟市東区空港西1-15-17	Tel.025-274-2714
かえつクリニック	〒956-0836	新潟市秋葉区田家2-1-30	Tel.0250-22-5888
下越鍼灸施術所	〒956-0837	新潟市秋葉区吉岡町18-26	Tel.0250-23-3347
かえつ歯科	〒956-0831	新潟市秋葉区中沢町1-25	Tel.0250-25-5510

「手造り人形の家「友遊」の人形たち①」私も心身を癒すため、時々遠い空を仰ぐ。空は美しい。だからこの空をけがす戦闘機やオスプレイを許せない。(高橋シズ)

地方政治と住民運動の専門誌

# 議会と自治体

月刊